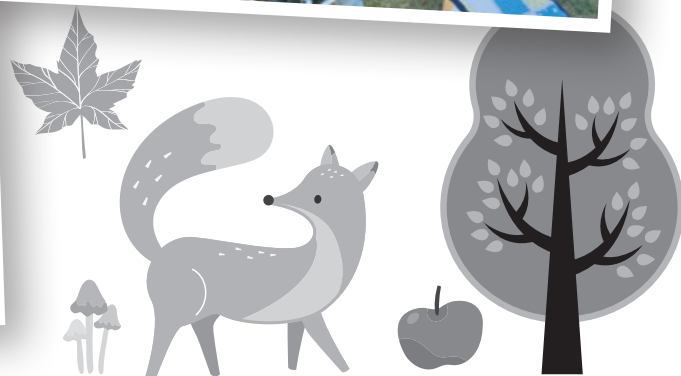


介護福祉士

らしんばん

2025 年 11 月発行
一般社団法人岡山県介護福祉士会
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
岡山県総合福祉・ボランティア・
NPO 会館「きらめきプラザ」7 階
TEL : 086-222-3125
URL : <https://www.okayama-kaigo.jp>
印刷編集協力：友野印刷



小規模多機能型居宅介護事業所「和が家」 岡本 奈々



第10回 おかやま介護グランプリ2025 本選出場チームのご紹介

2025年11月4日（火）、きらめきプラザにて「第10回おかやま介護グランプリ2025」を開催いたします。

本年7月から出場チームを募集し、予選を勝ち抜いた一般部門の3チームと学生部門の7チームが、いよいよ本選となる大会当日を迎えます。

選手の皆さんの頑張りを実際に会場で見学していただきたいところですが、来場できなかった方にもご覧いただけるよう、本選の様子を動画撮影し、後日WEB上での公開を予定しております。各部門の優勝チームとデモンストレーション、審査員特別賞受賞チームの競技動画をアップ予定です。ぜひご覧ください。

本選出場チーム（予選エントリー順）

【一般部門】

- ・TEAM Hakuwa（特別養護老人ホーム白和荘）
- ・チーム 里見川荘
- ・チーム 新宅



【学生部門】

- ・川崎医療短期大学 チーム あいりときずな
- ・川崎医療短期大学 チーム クッキーアンドクリーム
- ・川崎医療短期大学 チーム HANA
- ・川崎医療短期大学 チーム 養生
- ・川崎医療短期大学 チーム キキョウ
- ・チーム 岡山後楽館高校（S、M）
- ・チーム 岡山後楽館高校（I、K）

※予選参加チーム数の関係で、今年度は各部門の本選出場チーム数が増減となりました。

《本選の開催について》

- ・実技内容の審査は、岡山県介護福祉士会技術指導委員（技術指導者、主任技術指導者）が務めます。
- ・部門ごとに課題設定し、会場で技術を披露していただきます。
- ・本選の様子は、動画を撮影し、WEB上で後日公開いたします。

《予選会の開催方法》

- ・事前に提示した課題に即した介護の様子を動画で投稿していただき、予選会を行いました。
- ・部門（一般・学生）ごとに、上位チームが本選へ出場します。

《予選会での様子》

- ・どのチームも素晴らしい介護を見せてくれました。同じ課題でも各チームがどこにポイントを定めるかにより介護過程が異なり、審査員を熱く刺激してくれました。
- ・一般部門は、現場ならではの介護が入れ込まれており、施設ごとに工夫が見え楽しませてもらいました。
- ・学生部門は、学生ならではの視点で介護過程を展開しており、「対象者の在宅での生活が長く続くためには何が必要か」、「どのような声掛けが良いのか」と考えていたところが各学校共に本当に面白かったです。
- ・一般部門も学生部門もどちらも審査員の胸を熱くワクワクさせる介護を見せてもらいました。

※本選出場のチームの皆さん、惜しくも予選で涙を吞んだチームや予選を予定していたにもかかわらず事情により参加が叶わなかったチームの分まで、優勝を目指して健闘してください！

（大会実行委員長 須江）

活動報告



介護フェス

2025年8月2日(土)、今年も開催されました、「Okayama福祉・介護フェス2025」に、我が介護福祉士会も参加させていただきました。

テーマは、【みんなの「フクシ・カイゴ」～2025問題を学ぼう! 考えよう! 体験イベント～】で、各関係団体が趣向を凝らしながら、福祉・介護について考える場となりました。

当会は、ステージ発表とブース参加でしたが、ステージ発表では、川崎医療短期大学 医療介護福祉学科の学生さんの協力をいただき、「介護グランプリ」を再現することができました。高齢化が進む社会において、介護人材不足が叫ばれているこの時期に、課題に取り組む学生さんの真剣さや素晴らしい介護技術を拝見し、心強く感じると共に、介護の魅力を感じることができたひと時でした。また、介護福祉士会ブースにおいては、「介護」のポイントセミナーとして、車いす移乗・ベッドでの体位変換・とろみ剤の試食体験など、楽に介護をするにはどうしたら良いのか、考えながら体験をしてもらいました。皆さん思い思いに参加され、新しい発見に驚きを隠せない様子でした。

(副会長 齋藤)



トロミ体験



DVD視聴・楽介体験



ステージ発表



第 9 回中国地区高校生介護技術コンテスト

2025年7月29日（火）、川崎医療福祉大学講堂にて「第9回中国地区高校生介護技術コンテスト」が行われました。

今年度は、岡山が開催県であったため、岡山県からは2校が参加。計6校で技術を競いました。

高校生の技術力の高さ、きめ細かい声掛け、技術の発想の展開が、とても新鮮で審査員をしている私たちが驚き、介護の奥深さ、答えは一つではないということを改めて痛感いたしました。

中国大会で最優秀賞を獲得されたのは山口県聖光高等学校でした。

10月に福島県で行われる全国大会に参加されます。

次年度も岡山が開催県です。来年は是非見学にきて初心に戻ってみませんか。

（技術指導委員 冲中）



岡山県大会の報告は
HPをご覧ください！



研修報告

2025 年度 第 1 回倫理研修（津山会場）

ぜひHPをのぞいてください！➡



参加いただいた皆さんと

受講生の感想

- なぜもやっとするのか、4分割法の活用など取り入れていこうと思った
- 倫理ディスカッションを他職場の方々とすることで、アイデアや気づきがあった
- 「うんうん、わかるわかる」と気持ちをわかってもらえる仲間がいることが心強かったです
- “自分軸”も“他人軸”も大切だと感じた

（倫理委員会）

リーダー研修

2025年7月29日（火）きらめきプラザにて、岡山県介護福祉士会 菅原 摂子氏（認定介護福祉士）によるリーダー研修（テーマ：介護現場のリーダーシップ）が開催されました。

介護の現場で求められているリーダーとはどのようなものなのか？

自分自身を振り返ることで何が必要なのか？

明日から実践できる具体的な対応方法などを個人ワークやグループワークを交えながら学びました。同じ立場の方と普段話す機会も少ないので明日からのモチベーション向上にも繋がる研修会となりました。

（研修委員 樋口）



受講生の感想

今回のリーダーシップ研修会に参加し、非常に多くの学びと気づきを得ることができました。中でも印象的だったのは、グループワークを通じて他施設の方々と意見交換ができたことです。

日頃は自分の職場内での視点に偏りがちですが、同じような立場にある他施設の方々と話すなかで、共通の悩みや課題を共有できただけではなく、それぞれの現場での工夫や取り組みを聞くことができ、大変刺激になりました。

今回の研修で得た知識や他施設の方との交流を、今後の業務にしっかりと生かし、チームをより良い方向に導けるよう努力していきたいと思います。



実習指導者フォローアップ研修『地域における生活支援の実践と指導方法』

2025年10月1日（水）きらめきプラザにて、新見公立大学 村上 留美先生、岡山県介護福祉士会 坂田 雅恵氏、岡山県介護福祉士会 沖中 純子氏（認定介護福祉士）による実習指導者のフォローアップ研修が開催されました。

養成校では、地域を支える力をどのように学生たちが学んでいるのか、在宅介護実習の理論と実際では、訪問介護サービスの実例を踏まえながら実習生への指導方法を知ることができました。そして、施設における地域実習では、グループワークを通して地域実習をどうやって行っていくのかを深めることができました。



受講生の感想

- ・ 地域を大きく考えていた。身近なところから関わっていくことでいいことが分かった。
- ・ 今回の話を聞き、皆さんが楽しそうに語るので介護の本来の楽しさを忘れていたことに気が付いた。介護福祉士は、人とのつながり。初心に返りまた頑張れます。
- ・ 施設という枠の中で片づけていた。本来の地域とは…、考えるいい機会になりました。

広報委員会アンケート

アンケートご協力をお願い

いつも岡山県介護福祉士会にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

今年度、時代の流れとともに、広報誌「らしんばん」についてペーパーレス化を検討することになりました。「らしんばん」を今後より良い情報誌としていくために、会員の皆様からのご意見をお伺いしたいと存じます。

つきましては、広報誌、情報収集の仕方などについて会員の皆様にアンケートのご協力をお願いできれば、幸いです。

QRコードを読み込んでいただき、お答えください。(アンケート時間 1分ほど)

回答期限：2026年1月15日(木)

<https://forms.gle/QCyXakRYHooGCUKEA>



● アンケート内容 ●

・年代 ・地区名

1. 岡山県介護福祉士会の広報誌「らしんばん」についてお聞きます。

①毎回、「らしんばん」をご覧になられていますか？

毎回 ・ ときどき ・ ほとんど見ない

社会情勢や日本介護福祉士会の意向に伴い、岡山県介護福祉士会でもペーパーレスの話が出ています。あなたのご意見をお聞かせください。

②ペーパーレスをどう考えますか？

賛成 ・ どちらともいえない ・ 反対

【反対の方、どちらともいえないの方】

「反対」、「どちらともいえない」についての意見をお聞かせください。

③「らしんばん」について、上記以外のご意見があれば教えてください。

2. 岡山県介護福祉士会のホームページについてお聞きます。

①岡山県介護福祉士会のホームページをどれくらいの頻度で見ますか？

週に1度程度 ・ 月に1度程度 ・ 半年に1度程度 ・ ほとんど見たことがない

②岡山県介護福祉士会のホームページを見る時の理由をお聞かせください。(複数回答可)

その他を選択された方は、こういったページを見られているのかお聞かせください。

研修開催を確認・イベント、新着情報の確認・「らしんばん」を見る・その他()

3. 情報収集についてお聞きます。

①情報収集、情報交換にSNSを使用しますか？

はい ・ いいえ

【「はい」の方】使用されているSNSは何ですか？

その他のSNSを使用されている方は、何を使用されているか教えてください。

Instagram ・ Facebook ・ LINE ・ X ・ その他()

【「いいえ」の方】何で情報収集をされていますか？

その他を選択された方は、何で情報収集をされているか教えてください。

新聞 ・ 雑誌 ・ チラシ ・ 職場からの情報 ・ その他()

みんなの広場

ほっとステーション



今回担当の倉敷地区では、『ほっとステーション』初の試み(?)で、地区役員3名がそれぞれの『癒し』について語ることにしました。

『癒し』には空間やモノ、時間など様々なものがあります。みなさんにとっての『癒し』とはどのようなものなのでしょうか。

私の『癒し』は景色や花、音楽といったものです。

施設から眺める景色はいつも四季折々に美しいです。特に夏は「今年も田植えが始まったね～」と入居者様といつも眺めています。

次は…かれこれ7年前に頂いた胡蝶蘭が毎年咲いてくれることに喜びを感じ、癒されています。年々、株分けをして小さくなっていきますが…咲く花の大きさは通常と変わらず咲き誇り、「今年も咲いたなぁ～」と食堂でいつも眺めています。

日常の些細な出来事に私は癒されています。

倉敷Y.A



田園風景



胡蝶蘭

今年も青々と玉が育ったブドウとご対面できる季節がきました。人と関わることと同じくらいモノづくりは楽しいです^^また、キレイな色を豊富に見せてくれるお花たち

多くの人、モノに癒されながら、できることをシンプルにやっていけたらと思っています。

倉敷M.M



紫陽花



ブドウ

音楽を聴くと癒されませんか?テンションが高揚する時もありますよね。生音(ライブ)は別格で是非好きな歌手のコンサートやライブには、行っていただきたいです。

7月20日大阪フェスティバルホールで吉川晃司さんと奥田民生さんのユニット「オーチーコーチー」のライブにに行ってきました。二人とも広島出身で同い年ですが青春時代の過ごし方が違ったようでご本人が水と油といわれている二人が組んだユニット、1回きりのユニットになること間違いないプレミア感を味わえた熱いライブになりました。

音楽ってメンタルヘルスに良い影響を与えるって知っていますか?

脳科学、心理学の研究で明らかになってきています。一般的にアップテンポだと「気分を高める」、ゆったりとしたテンポだと「心を落ち着かせる」といった傾向があります。しかしゆっくりした曲だからといってそれが好みでなければ不快に感じてしまいます。メンタルヘルスの根幹にあるのは「関わり」を通じて嗜好を知ることにあります。よく考えたら高齢者をひとくりにしがちですが70代と90代には20歳の差があり生きてきた時代が違いますよね。音楽も20歳違ったら好みも変わるな～って思ったので入居者の方々にも尋ねてみてはどうでしょうか?

倉敷N.Y



ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの日々のやりとりを教えてください。
同じ“介護”で働く皆さんが共有できる、
そんな情報をお待ちしています。



編集担当

岡山県介護福祉士会
広報委員会

森岡	剛士	三宅真奈美
田中	秀樹	内藤 佑弥
好本	啓	岡本 奈々
城島	義隆	岡田 貴弘
古山	喬成	福田 洋平
西本	光男	磯田 明枝
樋口	久美子	染谷 和哉
松井	皇彦	